

物価高騰対策支援給付金申請書(請求書)
(申請を必要とする世帯の場合)



霧島 市長殿

世帯主を申請者としてください。

2ページ目の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
○○○ ○○○	男 女	大正 昭和・平成・令和 ●●年●●月●●日	霧島市…………… 電話 ××××(××) ××××

2. 申請者が属する世帯の状況

- 令和7年1月1日時点の住所が、現住所と異なる方は、令和7年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する、令和7年度における住民税が非課税又は均等割のみ課税が証明できる書類を添付してください。(該当する方全員) ※令和7年度に非課税となる場合は、この給付金を支給することができません。
- 令和8年1月1日時点の全ての世帯員について記入してください。

令和7年1月1日時点の住所が霧島市以外の方は✓を記入してください。

	(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	性別	生年月日	現在の住所	令和7年度住民税課税状況	R7.1.1時点の住所が霧島市以外の方
1	(申請者)	本人			<input checked="" type="checkbox"/> 上記住所と同一	<input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 所得割課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/>
2	○○○ ○○○	妻	女	大 昭 平 令 ●●年●●月●●日	<input checked="" type="checkbox"/> 上記住所と同一	<input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 所得割課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/>
3	○○○ ○○○	長男	男	大 昭 平 令 ●●年●●月●●日	<input type="checkbox"/> 上記住所と同一 ○○県○○市○○町○○○	<input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 所得割課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input checked="" type="checkbox"/>
4				大 昭 平 令 年 月 日	<input type="checkbox"/> 上記住所と同一	<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 所得割課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/>
5				大 昭 平 令 年 月 日	<input type="checkbox"/> 上記住所と同一	<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 所得割課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/>

該当するものに✓を記入してください。

3. 振込口座(原則、1. の申請・請求者の口座とします。) ※長期間入金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでご記入ください。)	口座名義(カナ) ※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。
○○○ 1.銀行 2.金庫 3.信組 4.信連 5.農協 6.漁協 7.信濃連	○○○ 本支所 出張所	1普通 2当座	●●●●●●●●	○○○

ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は ※欄にご記入ください)	通帳番号 (右詰めでご記入ください)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号を記入してください。	1		

※ 金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、どうしても口座による受け取りができない方は、霧島市物価高騰対策支援給付金事業担当(電話0995-64-0902)にお問い合わせください。

裏面も必ずご確認ください

4. 代理人の方が申請・受給をする場合

代理人による申請・受給の場合のみ記入してください。

(フリガナ) 代理人氏名		世帯主との関係	現住所
		大正・昭和・平成・令和 年 月 日	日中に連絡可能な電話番号 ()
上記の者を代理人と認め、 物価高騰対策 支援給付金の	<input type="checkbox"/> 申請・請求 <input type="checkbox"/> 受給 <input type="checkbox"/> 申請・請求及び受給	を委任します。 ←法定代理の場合は、委任方法の 選択は不要です。	世帯主氏名 自署または記名押印 法定代理人への委任の場合は記入不要です。

↑上記のいずれかにチェックを入れてください。

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、口にチェック(レ)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- ① 世帯全員が、令和7年度住民税所得割が非課税である。
- ② 世帯員の中に、住民税が課税となる所得があるのに未申告である者はいません。
- ③ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいません。
- ④ 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、霧島市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ⑤ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑥ この申請書は、霧島市において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。
- ⑦ 申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により給付が完了せず、かつ、霧島市が定める期間までに、必要な修正が行われない場合、本給付金の受給を辞退したとみなします。
- ⑧ 給付金の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。

提出書類

物価高騰対策支援給付金申請書(請求書)
(申請を必要とする世帯の場合)(本書)
※必要事項を記入してください。

『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』

※申請・請求者の運転免許証、資格確認書、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。

※上記「4. 代理人の方が申請・受給をする場合」を記入している場合は、代理人の本人確認書類の写し(コピー)もご用意ください。

『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』

※通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。

令和7年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和7年度における住民税が非課税又は均等割のみ課税が証明できる書類』の写し(コピー)
(「住所」欄が「R7.1.1時点で現住所と異なる」に該当する方全員分)

『その他、必要と思われる書類』

※基準日時点で世帯主と別居中であったことなどが明らかになる書類等

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申立ての内容に相違ありません。

令和 ●● 年 ●● 月 ●● 日 申請者氏名 ○○ ○○